

半年の間で2～3kg以上体重が減った方
または減ることが想定できる方で下記の状態がある方は…
たべるを支援し隊にご連絡ください!

- 半年前に比べて堅い物が食べにくくなった
- 入れ歯等が合わず咬みにくいものが多い
- 食べるのに時間がかかる
- 口が渇く
- 味が分からない
- お茶や汁物でむせることがある
- 口の中・のどに食べ物が残る感じがする
- 食べる意欲がない
- 当人に合った食事・調理法がわからない



*体重減少は様々な原因で起こります
*少しでも気になる方がいましたらご相談ください。

南庄内・たべるを支援し隊 相談窓口

鶴岡地区医師会 地域医療連携室ほたる
電話:0235-29-3021



南庄内・たべるを支援し隊

あなたの「毎日おいしい」を支援します!



私たち「南庄内・たべるを支援し隊」は、栄養障害・嚥下障害により生活に支障をきたす方（食べることに困っている方）を多職種でサポートします。病院や施設と協力し、本人が在宅でも安全に食事をとれるようにすることで、生活の質の向上をはかります。

たべるを支援し隊の活動について

対象は
?

鶴岡市・三川町にお住まいの方で、病気や怪我、または高齢のため栄養障害・嚥下障害になり、生活に影響が出る方。



どんなことを
するの
?

- ①専門職がご自宅等へ訪問し、ご本人の状態を確認します。(食事の状況、食べることから波及する生活の問題点の調査など)
- ②状態を確認後、食べることに関わるアドバイスとサポートを実施します。



*主な指導内容
 栄養指導、飲み込み指導、噛むことの指導、適正な運動の提案、正しい薬の飲み方の提案、食にかかわる情報提供、必要サービスの提案など

専門職って?
どういう人達が
対応してくれるの
?

地域の医師、歯科医師、薬剤師、看護師、歯科衛生士、リハビリスタッフ(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)、管理栄養士など、その方の状態に適した職種が対応します。



たべるを支援し隊の活動について

今まで実施したケース



ケース①

食べる量が急に減って、身の回りのことが出来なくなってきた方に対して…

- ・栄養士、歯科医師、看護師が訪問
- ・食事内容、入れ歯がご本人に合っているか確認
- ・生活環境の見直しなどを実施



その後…

栄養面が改善され、寝たきりにならず、身の回りのことは自分で行い、今までの生活を取り戻すことができた。

ケース②

ムセが頻繁にあり、食べるのに時間がかかる他、疲れやすくなった方に対して…

- ・栄養士、リハビリスタッフ、薬剤師が訪問
- ・飲み込みの検査を行い、食べやすい食事の形態を提案
- ・喉・体力づくりの運動について助言



その後…

活動量が増え、難しいと思われた外食もできるようになった。

